

アライグマ



アライグマ



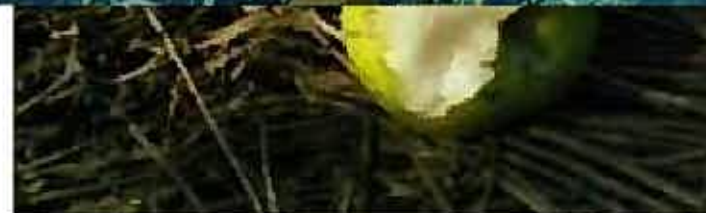
目の周りには黒いマスク模様がある
尾にはリング状の縞模様があり、黒色のリングが
4～10本はいる



袋が汚れてビリビリになっている



ハクビシンによる被害



食べてる途中で落とす

ハクビシン



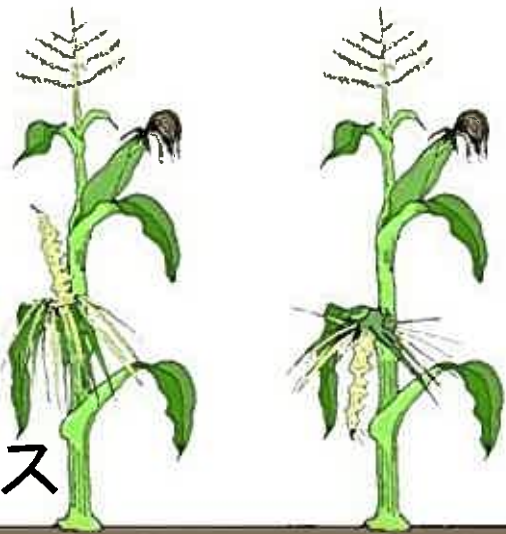
斜めに倒してきれいに食べる

アライグマ



真横に倒してきれいに食べる

カラス



穂先にとまって皮をむいて食べる

タヌキ



地面に接した部分は食べない

この犯人はだれ？



これは何？



テン





テン 顔が黒い

イタチ





イタチ 鼻から顎にかけて
下が白い

キツネ



Stealth Cam 01/09/2011 06:33:17 024F

2 獣害に勝つ基本的考え方

(近畿中国四国農業研究センター井上雅央説)

獣害に強い集落づくり

○集落をエサ場にしない

獣害対策で最も重要なことは「餌付けをしない」「獣に集落をエサ場として認識させない」こと

これは誰でもできることですが、みんなでやらないと成果があがりません。

獣の「エサ」は2種類

農作物のような「人間にとって食べられたら困るエサ」

イネのヒコバエや渋柿、生ゴミ、収穫後の残さなどの「食べられても困らないエサ」

獣が「人間にとって食べられたら困るエサ」も「人間にとって食べられても困らないエサ」を食べることは、どちらも「餌付け」

獣は集落にエサがあるから、そしてエサが食べられるから来る

エサがあることを知らなければ来ませんし、たとえエサがあっても食べられなければ、また、集落が獣にとって危険であれば来なくなります

ハエが多い台所をでハエをどうするかではなく、どんな台所を作ってどう管理すればハエが減るかを考える

対策は「獣にエサ場として認識させないためにどうするか」「餌付けをしないためにはどうするか」を基本に考えます。そして、対策を行なうには順序があります。この順序を間違えると努力が報われません。

- 1、まずはみんなで勉強
- 2、守れる畑づくり
- 3、自分でやる囲いや追い払い
- 4、捕獲や大規模柵

の順で行なうことが重要です。

3 知ってとくとくサル対策



はじめに 効果的な対策を実施するには

サル対策で最も重要なことは

「餌付けをしない」

「集落を怖い場所として認識させる」

誰でも出来ることですが、みんなでやらないと効果があがりません。